



# インスピレーションになろう

週報

2018~2019年度 RI 会長 バリー・ラシン

(バハマ、イーストナッソーロータリークラブ所属)

RI 第 2730 地区ガバナー 川原篤雄 (鹿児島サザンウインド RC)  
 鹿児島県市内ガバナー補佐 B グループ上田耕平 (鹿児島北 RC)  
 A グループ内倉厚弘 (鹿児島城西 RC)

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 中馬 敏之 幹事 渡海谷 宗宜 副会長 野井倉 洋豪

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [info@tounanrc.jp](mailto:info@tounanrc.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2401 回 No.34

2019年4月2日(火)

本日のプログラム

50周年打ち合わせ・リハ

4月 お誕生日おめでとうございます。

井料長敏君 (15日)・居川亮君 (17日)

末吉重栄君 (30日)

### 第 2400 回例会報告

#### 会長挨拶

会長 中馬 敏之



皆さんこんばんは。本日は花見家族例会にご参加いただきありがとうございます。先日鹿児島も桜の開花宣言がありました。

1週間から10日かけて満開になっていくそうです。徐々に暖かくなってきていますし、いろいろところで春を感じることがありますが、卒業、入学、入社、転職等でも春を感じるのではないのでしょうか。

法曹関係だと、裁判官、検察官は公務員ですので転勤があります。3月、4月は転勤前後ということでとても忙しい時期です。

弁護士はどうかというと、企業に就職している人は別として、基本的には転勤がないので転勤による忙しさとはあまり関係がなかったりします。また、将来裁判官、検察官、弁護士になる研修生のことを司法修習生といいます。12月に卒業試験を受けますので、実際働き始めるのは12月か1月が多いです。

来週から4月に入りいよいよ新年度がスタートします。また、新しい元号も発表されます。平成最後という言葉をよく耳にしますが、平成最後の花見家族例会ぜひ楽しんでいってください。

## ゲスト・ビジター紹介

まーがれっと会の皆様  
ご家族の皆様

## 会務報告

- 来週 4月 2日 (火) の例会は、50周年のリハも兼ねますので 12時スタートとなります。
- 4月 16日 (火) は、二火会となっております。
- 4月 23日 (火) の例会は、4月 21日 (日) の吹上浜清掃へ振替となります。
- 4月 30日 (火) は、第 5 週目のため休会です。
- 5月 12日 (日) に地区協議会が宮崎市で開催されます。人数が集まりましたのでバスをチャーターする予定です。詳細の案内が届きましたら改めてお知らせいたします。

## 出席報告

会員数	24名	前々回出席者	10名
出席免除	0名	メイクアップ	13名
出席会員	15名	出席訂正率	100%
出席率	62.5%		

## スマイル報告

☆中馬敏之君－夜間花見家族例会にご参加いただきありがとうございます。ぜひ楽しんでってください。

☆上原勝君－お花見例会皆で楽しみましょう。

☆末吉重栄君－久しぶりのスマイルです。お花見例会を楽しみましょう！！

☆飯野和男君－本日は歯科医師会の会が 19:30 より当ホテルであり、せっかくの観桜会に出席できずすみません。

☆上田平重樹君－昨年 12月に地域経済の担い手として経済産業省から指名認定され、先日鹿児島県の企業を代表して世耕経済産業大臣より認定証を頂きました。地域経済へ貢献できるように進みたいと思います。

☆前田忠志君－誕生祝いありがとうございました。

本日計 13,000 円 累計 286,000 円

## RA スマイル報告

☆東則秋君一次男が国家試験に受かりました。就職も決まりました。

本日計 10,000 円 累計 212,000 円

## 本日のプログラム 夜間花見家族例会



乾杯のあいさつ 上原会員







締めあいさつ 末吉会員

\*\*\*\*\*

## 理事会報告 2019.3.26

出席者: 中馬、渡海谷、野井倉、上園、東、別府、上原、山田(敬称略)

### 1 プログラム

4/2 50周年打ち合わせ・リハ

4/9 クラブ総会

PETS 報告・会員増強について

理事会 12時～

4/16 二火会 18時30分～(於:蘭丸)

4/23 → 4/21(日)吹上浜清掃へ振替

5/7 50周年準備

5/14 → 5/11(土)50周年へ振替

5/21 地区研修協議会の報告

5/28 クラブ協議会

新・旧理事会 12時～

### 2 新入会員候補者

株式会社タシロの田代浩二氏の入会を承認

→田中会員紹介

### 4 興津会員の退会

退会を承認

→国際ロータリーへ報告完了。

### 5 50周年記念事業「上田平会員ご子息のポーランド青少年交換派遣」に関する、受入高校に関して

当クラブが受入先予定の高校と交渉する。

高校と直接交渉した地区に対し、抗議書を提出する。

→提出済み

### 6 プログラム会員卓話「MLG=メジャーリーグマーケティングマネージャー十原氏」を紹介していただいた徳永先生の卓話希望について

次年度のプログラムに徳永先生の卓話を入れる。

次年度のプログラム委員長の末吉会員に本件を引き継ぐ。

### 7 次年度のガバナー公式訪問について

8月27日(火)の予定。早めにアッセンブリーを完成させる。

\*\*\*\*\*

国際ロータリーより

人びとが安全な水を持続的に利用できるようにするために、ロータリーが新たな方法で挑む

安全な水、衛生施設や衛生リソースの不足は、世界で最も大きな保健問題の一つです。これはまた、解決が最も難しい問題でもあります。

ロータリーはこれまで何十年にもわたり、井戸を掘り、配管工事を行い、浄水設備を整え、流し台やトイレを設置するなどして、人びとが安全な水を利用できるように支援してきました。しかし最大の課題は、このような設備が整えられた後にあります。それは、はじめにプロジェクトが成功してもゆくゆくは失敗に終わるケースゆくゆくは失敗に終わるケースが頻繁にあるからです。

コンサルティング会社「Improve International」社が集めたデータによると、サハラ以南のアフリカだけでも、機能不全となった水道システムに関連する費用の累計額は、さまざまな団体を合わせて12億～15億ドルに上ると推定されています。

アフリカ、南米、南アジアの一部では、まるで持続不可能となった奉仕プロジェクトの証とでもいうように、錆びた給水ポンプや老朽化した衛生施設があちこちに見られます。独立して調査を行った「Aguaconsult」社による2013年の報告では、ロータリーが実施したプロジ

ェクトでのこのような問題が取り上げられました。また、より効果的なプロジェクトを計画する上での持続可能性の重要性にも触れられています。

ロータリーがここ数年、活動の焦点を教育、協力、持続可能性に転換したのもこれが一つの理由となっています。



ロータリー財団のグローバル補助金、ロータリアン行動グループ、米国国際開発庁 (USAID) とのパートナーシップによって、ロータリーの水と衛生プログラムである「WASH プログラム」は、より効果的で持続的な変化をもたらしています。

「ロータリーの水と衛生プロジェクトはどれも、思いやりと善意で実施されていますが、その多くが地域社会の実際のニーズにできていなかったのです」と語るのは、「水と衛生のためのロータリアン行動グループ」の創設者で名誉会長の F. ロナルド・デンハムさんです。2007 年に結成された同グループは、ニーズと持続可能性を重視しています。

過去には、設備や施設が適切に設置され、人びとからも良い反応がありましたが、地元住民の当事者意識、教育、持続可能性が欠けていたことがありました。また多くの場合、地域社会が自立して長期的にプロジェクトを管理するのに十分な支援がありませんでした。持続可能性の障壁の一つは、人的支援への継続的なニーズです。

ロータリー会員は、もともとボランティアです。「誰でも同じように、ロータリアンにも仕事や家族という優先があります」とデンハムさん。デンハムさんはこれまで 30 年以上、クラブと協力して水と衛生の問題に取り組み、エチオピア、ガーナ、インド、ケニア、ウガンダでプロジェクトを指揮してきました。

また、地元の改善に取り組むロータリー会員について次のように話しています。「プロジェクト実施地側のク

ラブにとって、例えば、長期間 WASH プロジェクトを管理するのは大変です」。これは、複雑な技術的要素が必要とされるときに特に当てはまります。「私たちは力を尽くしていますが、援助を必要としています。成功には、外部に支援を求めることが不可欠です」

### 地域社会のかかわりと当事者意識

今日、プロジェクト成功のカギは、補助的なリソース、資金、技術、人脈、文化に関する知識といった専門知識を提供する団体との協力にかかっています。

「クラブは、地域社会とそのリーダーや専門団体と密着して活動する必要がある」とデンハムさん。「またさらに重要なのは、地域社会のニーズを理解することです。地域社会に何が必要なのかを憶測で判断してはなりません」

ロータリー財団は長年の活動を通じて、長期的な変化をもたらすには地域社会の関わりが極めて重要であることを学びました。現在、他国で実施する一部のプロジェクトでは、補助金を申請するクラブに対し、プロジェクトの計画に地元住民が関わったことを証明することを義務づけています。(続く)

★記帳メーキャップ受付(11:30~12:30)。			
月/日	クラブ	例会場	プログラム
4/9	クラブ総会 会員増強について・ PETS 報告 12 時~理事会開催	4/16 二火会 18:30~蘭丸	4/23→4/21 吹上浜清掃へ振替
4/3 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	★職場訪問例会 南日本新聞社南栄工場
	鹿児島西	山形	クラブフォーラム
	鹿児島西南	ゆうづき	★休会
4/4 (木)	鹿児島東	サンデイズイン	クラブ協議会
	鹿児島北	イングラトホテル	30 周年打ち合わせ
	鹿児島 SW	鹿児島東急 REI	クラブ協議会
4/5 (金)	鹿児島	山形屋	★観桜会 18:30~城山観光ホテル
4/8 (月)	鹿児島中央	山形屋	社会奉仕フォーラム
4/9 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急 REI	★→4/10(水)3 クラブ合同例会へ変更